

## 統計データの探し方

統計には、「国勢調査」や「学校基本調査」のように国(各省庁)や政府関係機関が主体となってまとめた【公的統計】と、民間の調査会社や各種団体が実施する【民間統計】があります。

さらに、【公的統計】は、各種統計調査により作成される【調査統計】、「犯罪統計」のように省庁などの業務記録やデータを集計することにより作成される【業務統計】、「国民経済計算」のように他の統計の結果を加工して作成される【加工統計】に分けられます。

一般的に、統計は作成方法によって次の2種類に分類されます。

- 一次統計 統計調査や業務から得られたオリジナルのデータ 基礎統計ともよばれる
  - 二次統計 一次統計を加工・累積・集約したもので、データの分析や加工を加えた指数や指標など
- 一次統計、二次統計ともに、インターネットで公開されているもの、単独の統計書として刊行されているもの、白書や年鑑等に収録されているものなどがあります。

どのような統計があり、どこから入手できるのかについて、国内統計を探すために役立つサイトや図書・資料を紹介します。

### <インターネットで探す>

さまざまな統計情報がインターネットで公開されています。公的統計を探すには次のサイトをご活用ください。

#### ● 政府統計の総合窓口(e-Stat) <<http://www.e-stat.go.jp/SG1/estat/>>

各府省等の協力の下、総務省統計局が整備し、独立行政法人統計センターが運用管理を行っている政府統計ポータルサイトです。日本政府の統計関係情報のワンストップサービスを実現することを目的に、各府省等のサイトに散在していた各種統計関係情報を集約し、各府省等が登録した統計データ、公表予定、新着情報、調査票項目情報などの各種情報を閲覧することができます。

このサイトから各省庁、都道府県、外国政府の統計機関へのリンクも充実しています。

The screenshot shows the e-Stat website interface. At the top, there are utility links for 'お問い合わせ', 'ヘルプ', 'English', and '文字拡大・読み上げ'. The main header includes the 'e-Stat' logo and the tagline '数字で見る日本'. Below this is a navigation bar with icons and text for '統計データを探す', '地図や図表で見る', '調査項目を調べる', '統計サイト検索・リンク集', and 'ログイン'. The main content area is divided into three columns: '統計データを探す' (with a search box and '検索' button), '地図や図表で見る' (with a list of links like '図表で見る日本の主要指標'), and '調査項目を調べる' (with a list of links like '統計に用いる分類(産業、職業等)・用語'). To the right, there is a 'アンケート' section and a 'ランキング' table.

| 統計キーワード | 統計表       |
|---------|-----------|
| 利用件数    | キーワード     |
| 1       | 137 国勢調査  |
| 2       | 72 人口     |
| 3       | 63 経済センサス |

- **総務省統計局** < <http://www.stat.go.jp/> >

「国勢調査」や「家計調査」など、総務省が実施した統計データを加工して提供しており、分野から調査結果を探ることができます。統計データを Excel 形式でダウンロードして利用することもできます。

- **国立国会図書館「リサーチ・ナビ」** < <http://mavi.ndl.go.jp/mavi/> >

「リサーチ・ナビ」トップページで、「本の種類からさがす」メニュー内「統計」と、「しらべるヒント」メニュー内「経済・社会・教育」の「統計の調べ方」で、詳しい統計資料の紹介や探し方を解説しています。

官庁だけでなく、地方自治体や裁判所、日本銀行などのサイトでも多数の統計が掲載されています。また、民間統計は、日本貿易振興機構(ジェトロ)などの各種団体、企業などのサイトで探してみましよう。

### <図書・資料で探す>

すべての統計情報がインターネット上で手に入るわけではありません。冊子体の統計書や調査報告書などにしか掲載されないものもあります。図書・資料で探す場合は、まず、求めるような統計があるのか、あるのならばどの資料に掲載されているかという点を調べる必要があります。それには、

① 統計ガイドブックや統計索引を用いて、知りたい分野にどんな統計資料が出版されているか調べる

② 統計年鑑などの二次統計資料をあたって、元になった統計の出典元を確認する

の2通りのアプローチができます。

#### ① 統計ガイドブック、統計索引で探す

統計索引を利用すれば、官庁や地方公共団体、主な民間機関が実施した統計調査を分野ごとに扱っている統計書などを調べることができます。そこには、調査の目的や概要、調査方法などが紹介されています。

大学図書館1Fの参考図書コーナー（請求記号：310と315）には最新のを配架しています。過去のバックナンバーは、BM参考図書コーナーに配架しています。下記の資料はその国内の代表的なものです。

『統計情報インデックス』 総務省統計局編 年刊 (上ケ原1F参考図書 315.5:64\*)

『統計調査総覧』 総務省統計局統計基準部編 年刊(2006年で休刊) (上ケ原1F参考図書 315.5:49\*)

#### ② 二次統計資料で探す

一次統計資料をわかりやすく加工し、掲載したものが二次統計資料です。人口などの基本的な統計データは二次資料だけで得ることができますが、さらに詳しい情報が必要な場合は、統計表に付記されている出典元の一次資料を参照するか、その統計の実施・作成機関に照会してください。

国内統計の総合的な二次統計資料には次のようなものがあります。（請求記号の\*は西暦）

『日本統計年鑑』 総務省統計局編 日本統計協会 年刊 (上ケ原1F年鑑)

『日本の統計』 総務省統計局編 日本統計協会 年刊 (上ケ原1F参考図書 315.5:41\*)

『日本国勢図会』 矢野恒太記念会編 国勢社 年刊 (上ケ原1F参考図書 310:Y24\*)

『統計でみる日本』 日本統計協会編 日本統計協会 年刊 (上ケ原1F参考図書 315.5:81\*)

『統計でみる都道府県のすがた』 総務省統計局編 日本統計協会 年刊 (上ケ原1F参考図書 309.1:427\*)

その他、『労働統計要覧』や『ビジネス調査資料総覧』などの分野ごとの二次統計資料も多数取り揃えていますので、OPAC（オンライン目録）で検索してください。

また、分野別の白書や年鑑にも最新の統計データが掲載されています。白書や年鑑は、大学図書館1Fのカレント雑誌コーナーに配架されています。